

片岸地区復興まちづくり協議会・地権者連絡会 議事要旨

記

- 日時 平成29年11月6日(月)18時30分～20時15分
- 開催場所 鵜住居地区生活応援センター
- 次第
 - 1 市長からの挨拶
 - 2 本日の主旨とこれまでの経緯
 - 3 まちづくり計画の進捗状況及びスケジュールについて
 - 4 町界町名変更について
 - (1) 町界町名変更の必要性について
 - (2) 町界町名変更のスケジュールについて
 - (3) 住所について
 - (4) 町界町名変更「案」の検討について
 - (5) 地割界(町界)の現状について
 - (6) 町界町名変更案について
 - (7) アンケートの実施について
 - 5 片岸公園の整備について
 - 6 消防水利・街路灯の整備について
 - 7 集会所・消防屯所の整備について
 - 8 JR山田線復旧の進捗状況について
 - 9 意見交換

(片岸町内会会長 補足説明)

町界町名の変更に関しまして、町内会役員会で検討してきました。役員会では、「片岸町」という名称を残し、「第〇地割」も残すという結論となりました。被災しなかった地域はこれまでどおりとし、被災した地域のみ町名が異なった場合、同じ町内でも違和感が生じるという意見です。ただし、この際だから変更した方が良いという御意見もあるかと思っておりますので、是非アンケートに御回答いただければと思います。

(片岸公園の整備 意見)

公園のグラウンドの面積について、野球、少年野球、グラウンドゴルフ、ゲートボールを行えるスペースを確保できるのか。自然公園でグラウンド的な部分も兼ね備えたものがベストだと思う。

片岸公園は、減災公園として位置づけていることを、しっかりと説明すべきだと思う。
また、地権者の協力が得られたうえでの計画であり、地権者の数はどのくらいなのか。また、地権者との用地取得交渉は、どのような状況なのか。

- 減災公園という位置づけを改めてお伝えし、丁寧に説明をしながら、進めてまいります。
- (片岸町内会会長) 第1回目のワークショップで出された意見等を検討のうえ、第2回目のワークショップにはある程度の方向性を示し、地域の合意が得られるよう進めてまいります。
- 土地の登記件数は、40件超ございます。また、地権者に対して計画のことは伝えております。土地売買の交渉は、10月に開始したばかりですので、年末にかけて売買の依頼交渉を進めていきたいと考えております。

(片岸町内会会長)

みのすけ沼は海水と混じる方が良い。場所や技術的に可能なのか。

- みのすけ沼は、区画整理事業区域や農地エリアから水が集まり、この池を通じて海へ放流する中継の池となっております。排水の樋門は、防潮堤や地形的な条件について、岩手県と協議をしながら設けてまいります。
- 防潮堤に2箇所の樋門を設置する計画です。1カ所は元々ありました室浜側となり、もう1カ所は片岸公園の近隣に予定しております。高さが低いところにありますので、自然に海水が入水すると思われる。

(消防水利、街路灯の整備、ゴミ箱、市有地の借地)

街路灯の設置について、再建された家や被災前からの家もあり、真っ暗な中で大変不便を感じている。大分前から計画を早く示してほしいと言ってきた。計画が示される時期はいつなのか。
また、町内会役員会として、再建の状況が分からない中でゴミ箱の設置数の検討もできない。まずは町内会役員会に示してほしい。

- 現在は、本設の電柱がやっと建設された段階ですので、街路灯は今後設置されることとなります。12月か1月のまちづくり協議会で、お示しできればと考えております。
- 事前に、街路灯の設置場所について、お話をさせていただきます。また、震災前からありました街路灯と防犯灯の棲み分けや、市又は町内会の管理の棲み分けも協議させていただきたいと思っております。
- 自力再建の方が、60世帯から70世帯いらっしゃいます。ゴミ箱は、市有地、公園等約6~7箇所の候補地を検討している状況です。町内会役員会には、11月中旬に場所の案について、図面でお示し

しながら協議させていただきます。

→ 自力再建の御意向場所の出し方については、庁内で検討させていただきます。

自力再建したくても、諸物価高騰の中で出来なかった方や、諦められた方もいる。他地区で市有地を貸した例があるそうだが、そのような例もふまえ、土地が無い方に市が市有地を宅地として貸すということは考えられるか。

- 公営住宅用地として買い上げた宅地は、本来ならば公募をかけて分譲という形をとることとなります。余っている宅地があるのか調査し、また、貸し出すことが可能か庁内で検討しますので、しばらくお時間をいただければと思います。
- 漁業集落の再建について、造成前に分譲又は借地を希望する地権者を決定し、造成後に分譲又は借地の契約を締結している地区はございます。しかし、区画整理事業は事業が異なりますので、借地可能かどうかを検討させていただきたいと思います。

火災に対する防御機能が、1番大きな課題だと感じている。現在の消火栓に、能力の高いポンプ車が1台設置され、放水時に最高の圧力が得られることは非常に良い。しかし、2台目の消防車では、その圧力が得られないのではないのか。

- おっしゃるとおり、細い管径の水道管の場合、先着の消防車が放水を行っている間に後続の消防車が水を吸い上げると、共倒れとなる場合もあります。この事態を避けるため、職員を配置し水利統制をすることにより、後続車が水を吸い上げないよう調整しております。また、管径が異なる別の消火栓から中継ホースを延長し、良好な水圧を得る方法をとっております。消火困難地域と位置づけている地域は、火災危険区域警防計画を作成するほか、6トンの水を搭載した水槽付き消防自動車も、現場に出動して対応することとしています。
- 消防水利の基準は国が定めた基準であり、その基準には適合しております。例えば75mmという細い水道管でも、180m以内であれば正規の消防水利として認められ、区画整理事業の中でも基準をクリアすることとなります。おっしゃるとおり大変な面がありますので、消防署は様々な方法で火災への対策を検討していきたいと考えております。御理解御協力をお願いいたします。

(集会所、消防屯所)

片岸の集会所については、面積等で配慮してもらった。感謝したい。
虎舞の練習があり、箱崎地区の集会所と同様に、高さの確保に配慮してほしい。

- 先日の町内会役員会でも、同様な意見をいただいております。その意見をふまえ、設計を進めていきたいと思っております。また、12月以降の業者決定時に、再び役員会を開催して意見交換を行いながら、進めていきたいと考えております。

(全体、説明項目以外 要望)

防潮堤から上流の鵜住居川堤防は、旧態依然とした高さで聞いている。昨年2回程、鵜住居川の水位が堤防を越え、決壊予報が出たとも聞いている。大雨等の際に、片岸地区が冠水しないよう、将来的に鵜住居川の堤防の嵩上げを検討してほしい。

また、大浜渡橋の左岸側の堤防の嵩上げが、手つかずの状況。震災前、国交省で計画的に行うという話があった。

- 御要望として承りたいと思っております。

- 大浜渡橋は国道 45 号の橋であり、その上流の左岸側のことだと思います。その箇所の断面は、川幅がかなりあり、昨年の台風で一部の河岸が損壊したところがありますので、災害復旧で対応することとしております。
- 釜石市への要望で、河道掘削という要望をいただいております。今年も実施しておりますが、順次確認しながら、河道掘削の方法で河道を下げ、川の断面を確保するよう進めていきたいと考えております。

(野田市長) それでは何も無いようですので、本日のまちづくり協議会を終了させていただきたいと思っております。今日は様々な御意見が出されました。震災から 6 年が経過いたしまして、宅地の引渡しも進み、順次自力再建されている状況です。片岸町は 60 世帯程の方が自立再建される予定であり、18 世帯が再建済みです。今後、自力再建する世帯が 40 程ございます。これから大きな山場だと感じております。例えば、ゴミ箱あるいは街灯もそうですけれども、皆様の生活上色々と不便の無いように、行政としても対応させていただきたいと思っております。

先程、家を建てたいが土地が無いという方もおられるという話がありましたが、そのような方々にも自力再建可能となるよう対応していきたいと思っております。

また、河川の嵩上げの件でございますが、これは当初に震災の防潮堤を整備する、また水門を整備することにより、河川の堤防の嵩上げは、実施しないことにいたしました。したがって、今の計画では堤防の嵩上げはございませんが、大雨、洪水の危機が来るたびに、岩手県にも河川の河道掘削あるいは堤防の嵩上げを要望してきたところです。鶴住居川だけでなく、甲子川もございます。ただ、全体から見るとほんの僅かということですので、今のような意見もふまえて、順次計画どおり進めてまいりたいと思っておりますし、我々も何度も県の方に要望させていただきたいと考えております。これは、お約束させていただきたいと思っております。

それから、みのすけ沼を含め片岸公園の整備目的をしっかりと説明しながら、良い方向に進めるべきというお話がありました。まさにそのとおりで思っております。ワークショップを開催しながら、ある程度の形まで持っていきたいと思っておりますので、皆さんもワークショップに是非参加していただきたいと思っております。

今日の 1 番の課題は、町界町名の変更についてでした。その町界町名変更のアンケートについても、13 日が締め切りとなります。どうぞ町内の方々にお話ししていただいて、アンケートに協力していただき、そのアンケートをふまえて、可能であればもう一度町界町名変更に係るまちづくり協議会を開催させていただきたいと考えております。併せて、みのすけ沼の片岸公園もある程度の形が出来るよう意見を出していただければ、スムーズな展開が望めると思っております。

台風等色々なことがありました。UR からもお話がありましたが、可能な限り早急に工事を完了させ、片岸地区のまちづくりが完成するよう今後も努力していきたいと思っております。よろしく願い申し上げます。以上をもちまして、本日のまちづくり協議会を終了させていただきます。長い間有り難うございました。

(閉会 20 : 15)